

共に学ぶ



「防災について学ぼう」 私たちの住む東海地方は、大きな地震がいつ起きてもおかしくないと言われています。そのため、本校では、防災学習に力を入れています。その一つとして、九月には、日本赤十字社の方を講師とし

「防災について学ぼう」

学校へ行こう

校長 林昭広

全校生徒数 798人

男子:408人 女子:390人

問合せ ☎62-0118

幸田小

てお迎えし、防災学習会を開きました。前半の話の中では、①危険を知る力②災害に負けない力③回復する力「あきらめない心」という、大地震が起こった時に必要となる「三つの力」について教えていただきました。そして、これらの力を大事にしつつ、自分で判断して自分の命を守り、守った命で他の人の命を守ることが大切であることを学びました。

さらに、地震が起きた時のことをシミュレーションしておくことの大切さや家庭で備蓄しておきたい物、避難所生活の様子についてお話がありました。特に、避難所の生活では、「避難所の清掃」、「お年寄りや小さい子の世話」など、子どもたち自身にもできることがたくさんあり、子どもたちが活躍することで避難所が明るくなること分かりました。

後半は、五人一組のグループに分かれて、「いえまですごろく」を行いました。このすごろくは、大地震が起こった時に、公園や塾などの外出先から家に無事に帰るまでを競います。途中には、「道路や橋が壊れていて通れない。」とか「けがをして困っている人を救助する。」といった、大地震を想定したマスが用意されています。このゲームを通して、大地震が起きたときの様子を具体的にイメージ

しながら、自分はどうのように行動すれば良いのかを楽しみながら学ぶことができました。



すごろくは、地震が起きると道が通れなくなったりして、なかなかゴールすることができませんでした。

災害が起こると、いろいろな人がけがをしたり、命を落としたりします。本当に起きたら、自分もできるだけのことをしながら、みんなで助け合っていきたいなあと思いました。いつ起こるか分からないので、いろいろな準備をしっかりとしていきたいです。

児童の感想より



藤森先生の顔
【デッサン画】

先生から 担任の先生の顔を、大胆且つ繊細に描くことができています。実際の先生より上品に描いてあげよう…という優しい心遣いも感じます。



2年1組
すやま あい
陶山 愛以 さん



近藤先生の顔
【デッサン画】

先生から 無駄の無い線で、担任の先生の特徴をうまく捉えています。目の輝きや微笑んでいる唇の表現が素晴らしいですね。



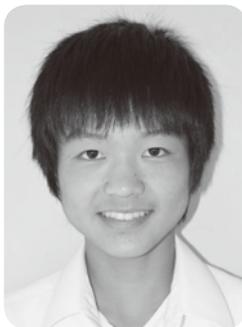
2年2組
まつした あやね
松下 文音 さん





『相手を思いやる』

職場体験実施日：平成27年6月9日・10日・11日



幸田中 2年
ひらいわ こうき
平岩 宏基 くん

僕はぶどう農家の鈴木さんとい
う方のもとで職場体験をさせ
ていただきました。これまで、
農業の仕事と言われてもあまり
ピンと来なかったけれど、この
職場体験を通して農業という仕
事の大変さと喜びを感じるこ
とができました。

三日間で、傘かけ、ぶどうの
房を短くする作業、摘粒を体験
させていただきました。その中
で一番難しいと感じたのは、摘
粒です。摘粒はとても小さい粒
や、他の粒の間に入ってしまう
ことになる粒を切り落とす作業で
粒が少なすぎてもいけないので
加減しながら切っていくのが本
当に難しかったです。一房に時
間がかかるので、大変な作業で
もありません。僕はお手伝いの方

にこの作業が上手だとほめてい
ただけたので、とても嬉しかっ
たです。
この職場体験で一番心に残っ
ていることは、作業の間の休憩
時間に鈴木さんがしてくださっ
た一人と接する職業との違い
の話です。農業というのは、相
手は物を言わないので、人と接
する職業のように、相手との関
係でうまくいかなかったりする
ことはないけど、その分、相手
をよく見抜かなくてはいけない
ので、そこが難しいとおっしゃ
っていました。その話を聞き、
そのような力が付くと自然と相
手を思いやることができるよう
になり、人との関係もうまく築
けるようになると思えました。
僕は、鈴木さんのおっしゃって

いたことは、ぶどうの様子を見
ながら温度などにも気をつけて
ぶどうの状況を感じ取ってやっ
ていかなければいけないとい
うことだと思いました。
鈴木さんが僕たちに優しく丁
寧に作業のやり方を教えてくだ
さったので、よい体験をするこ
とができました。鈴木さんがぶ
どうに接するのと同じように、
僕たちのことを思いやって接し
てくださったからだと思います。
相手のことを思いやることは、
どの仕事でもとても大切なこと
だと思うので、どんな仕事に就
くかは分からないけれど、これか
らの生活などにも生かしていき
たいと思いました。

町民会館・図書館・町民プール
ハッピーネス情報
http://www.happiness.kota.aichi.jp/

チャリティー古本バザー

皆様にご寄贈いただいた本を販売し、東北の復興を支援します。
とき 11月22日(日) 午前10時～午後3時
ところ 幸田町立図書館 玄関前特設会場
＜本の寄贈をお願いします＞
チャリティー古本バザーに出品する本の寄贈を受付ます。
11月15日(日)までに図書館1階カウンターまでお持ち
ください。
* 雑誌・新聞・問題集・百科事典・書き込みや傷みの激しい
本などはお受けできません。
問合せ 幸田町立図書館 ☎63-0001

この本読みました
「メガネをかけたら」
くすのき しげのり / 作
小学館

さいしょは、メガネをかける
のがクラスで1人だったのでい
やだったけれど、さい後はかけ
るのが好きになったお話です。
それはメガネをかけたら、先生
のやさしい心までみえたとい
うすてきな本です。今度読んでく
ださい。

坂崎小 3年
わたらい みか
渡會 美花 さん

10・11月の 休館日 (10/16~11/15)
町民会館 ☎63-1111 10/19(月)・10/26(月)・11/2(月)・11/9(月)
図書館 ☎63-0001 10/19(月)・10/26(月)・10/30(金)・11/2(月)・11/9(月)
町民プール ☎56-8111 10/19(月)・10/26(月)・11/2(月)・11/9(月)